

「下マの眼」遠回りのような近道を……………瀬戸山美咲……………1

【特集】子どものための脚本 2015

【報告】大阪の中学生の創作活動にみる演劇教育……………武田正道……………4

【発表】2015年子どもが上演する劇脚本募集 選評・発表……………日本演劇教育連盟……………14

【高校向脚本】2015年子どもが上演する劇脚本募集●入選  
私を国立に連れてって……………伊藤英梨……………19

【中学校向脚本】2015年子どもが上演する劇脚本募集●準入選  
秘密……………野間玲子……………38

【追憶】高瀬久男さんを偲ぶ……………平林正男……………49

谷口幸子さんを偲ぶ……………市橋久生……………78

【新刊旧刊】『生きることに向かつて——からだとはのびんぐ』三好哲司●著……………中村麻由子……………50

【発表会報告】埼玉の中学生の豊かな劇づくりを願って 第2回埼玉中学校演劇発表会……………飯塚麻子……………52

【連載】学校演劇Q&A ⑤ 部員が自分のキャラクターと違う役を希望したとき……………横山淳子……………54

【地域発】⑦ 福島県 小学校と創る上演活動 いわき市 勿来第三小学校での取り組み……………遠藤久江……………56

【連載】幼児教育・保育と演劇を考える ⑤ あそびから創造へ プレイ to プレイ——表現遊びでリフレッシュ……………花輪充……………64

【資料】日本演劇教育連盟の一年・これからの一年

2014総括・2015展望……………日本演劇教育連盟常任委員会……………73

10月号のお知らせ……………18  
8+9月の本棚……………50  
事務局からの手紙……………79  
編集だんわ室……………80



身近な題材を身近なことでは短い戯曲にしてみよう。  
大阪府中学校演劇協会の「演劇夏季学校」で  
「四百字創作」に取り組む中学生たち。  
〔大阪の中学生の創作活動に  
みる演劇教育〕

〔写真提供＝大阪府中学校演劇協会/  
撮影＝永井通雄〕



幼い子どもたちの表現あそびは  
自己と社会の関わりを広げる  
重要な体験。それを理解するには、  
保育者自身が、表現することに  
夢中になる体験を持つことが  
欠かせない。  
〔幼児教育・保育と演劇を考える〕

編集委員●岩川直樹／すずきした／  
田代卓／蓮沼元宏／平林正男(代表)／  
星陽子／若狭明美／水野久  
本文イラスト●漆原喜一郎